

『石油は文明の生き血』チーム

1. 何を持って「エネルギーは優れている」とみるべきか？

そのエネルギーでしかなし得ない形で我々の文明に貢献したかによって、
エネルギーの優劣を語るべきである。

2. 石油はいかに優れているか？

(ア) 数字として(2008年度)

石油系エネルギーは、運輸部門におけるエネルギー消費全体の 98.0%

(イ) 運輸部門における石油エネルギーの意味

液体エネルギーである石油は、貯蔵・補給の利用において、圧倒的に優れており、自動車・船舶・航空機等の移動体用の燃料として、必要不可欠である。

(ウ) 現代文明における石油 総論

現在、航空機の存在によって地球は狭くなり人々の国際的な活動が展開され、国境を越えた物流には大型かつ膨大な輸送が可能な船舶が不可欠であり、現代文明は、安価な石油による世界的規模における運輸システムを基盤としている。

(エ) 現代文明における石油 食糧への影響

農業は現在、トラクター・トラックの燃料・温室用エネルギー等の大量のエネルギー消費によって運営され、仮に石油価格が上昇したとすれば、食糧価格の上昇をもたらすことになる。食糧自給率40%以下の日本では、平均以上の高い輸送エネルギーが必要とされ、深刻な食糧危機となる。